

「違うんだよ、健司」

展開例

- 主題**…先生の願いや意図が明確になるよう 1 文で表します
- 導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- 展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な視野から考えることができるようにする
- 展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
道徳的価値の「在り方」「見方・考え方」「意味」「なぜ大切なのか」「よさ」「態度・意欲」を考えさせる
- つなぎ発問②**…展開後段で出された主題発問への考えを生活とつなげるために、「もしも、皆さんの身の回りで〇〇なことが起こっても、これらの考え方をもっていると、どんなことができると思いますか」など、振り返りの 4 観点に関わる話をして、終末の振り返りの手がかりにする
- 終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりする観点をもって振り返る

振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる

「皆さんの考え方や行動は、もっとよくなります。そのために振り返りましょう」

まず、今日の学習から、学んだこと・分かったことを書きましょう

そして、次のことについて書きましょう

- ・これまでできていること、満足していること（よさ・自己肯定感）
- ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと（ポジティブ・目的意識）
- ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと（他者との協働）
- ・これから、なりたい自分（自己実現への期待）

※この中から、先生がいくつか指定して書かせる、または、子どもが自分で選んで書かせます

※振り返りの 4 観点を取り入れて、低中高学年別、また ABCD 別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

主 題	友達として、めざす姿は何か	なぜ、友達は大切なのか	よりよい友達づくりへの第一歩
導 入	今日は、友達として、めざす関係や姿について考えましょう	今日は、なぜ、友達は大切なのかを考えましょう	今日は、今よりも、よりよい友達づくりについて考えましょう
展 開 前 段	○お互いに適当に合わせた付き合いとは、どのような付き合いなのでしょう ○健司は、どんな思いで、耕平を盆踊りに誘ったのでしょうか	○お互いに適当に合わせた付き合いとは、どのような付き合いなのでしょう ○健司は、どんな思いで、耕平を盆踊りに誘ったのでしょうか	○お互いに適当に合わせた付き合いとは、どのような付き合いなのでしょう ○健司は、どんな思いで、耕平を盆踊りに誘ったのでしょうか
つ な ぎ	○「違うんだよ、健司」耕平は、どんなことが言いたいのでした	○「違うんだよ、健司」耕平は、どんなことが言いたいのでした	○「違うんだよ、健司」耕平は、どんなことが言いたいのでした

発問 ①	よう ○三人は、どんなことを語り合っているのでしょうか	よう ○三人は、どんなことを語り合っているのでしょうか ○このお話の後、耕平が、家でも学校でも、どのようになるとステキでしょう	よう ○三人は、どんなことを語り合っているのでしょうか ○いわゆる、普通の友達関係で、足りないのは、どんなことでしょうか
展開 後 段	人として、友達とどのような関係や姿をめざすべきなのでしょう	友達は、なぜ大切なのでしょう	どんな思いや気持ちがあると、友達が、よりよい友達になっていくのでしょうか
つな ぎ 発 問 ②	友達関係でも、これでいいというもので終わらず、いつも、よりよいものを求めていきたいですね ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか ・①のことで、もうすでに、よりよい友達関係が進んでいるよということはどうなことですか (①のことで、友達の大切さが分かっているよということはどうなことですか) (①のことで、よりよい友達になるためにやっているよということはどうなことですか) ・①のことをもとに、これから、友達とやってみたいことはどんなことですか では、振り返りを書きましょう		
振り返り			